

新

日本语 能力测试 阶梯导学 文法新说

主 编/崔香兰 张红艳 王 霞
副主编/李 芳 马 莹
庞 佳 李泓洁
权海顺

N1

新

日本语 能力测试 阶梯导学 文法新说

主 编/崔香兰 张红艳 王 霞
副主编/李 芳 马 莹
庞 佳 李泓洁
权海顺

N1

外语教学与研究出版社

北京

图书在版编目 (CIP) 数据

新日本语能力测试阶梯导学. N1. 文法新说 / 崔香兰, 张红艳, 王霞主编. — 北京: 外语教学与研究出版社, 2013.3

ISBN 978-7-5135-2921-1

I. ①新… II. ①崔… ②张… ③王… III. ①日语—语法—水平考试—自学参考资料 IV. ① H360.41

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2013) 第 059610 号

出版人 蔡剑峰

责任编辑 俞 霓

封面设计 佳禾书装

出版发行 外语教学与研究出版社

社 址 北京市西三环北路 19 号 (100089)

网 址 <http://www.fltrp.com>

印 刷 紫恒印装有限公司

开 本 730×980 1/16

印 张 15

版 次 2013 年 4 月第 1 版 2013 年 4 月第 1 次印刷

书 号 ISBN 978-7-5135-2921-1

定 价 30.00 元

购书咨询: (010)88819929 电子邮箱: club@fltrp.com

如有印刷、装订质量问题, 请与出版社联系

联系电话: (010)61207896 电子邮箱: zhijian@fltrp.com

制售盗版必究 举报查实奖励

版权保护办公室举报电话: (010)88817519

物料号: 229210001

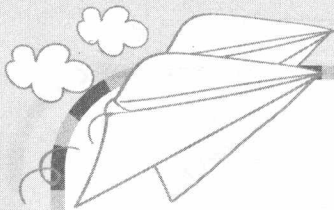
前言

日语能力测试（简称JLPT），是由日本文部省所属财团法人日本国际教育协会与外务省国际交流基金两个机构共同组织、以母语非日语的学习者为对象的、在全世界范围内同时进行的大型语言能力考试。该考试始于1984年，对象是大专院校日语专业的学生，1993年起正式面向社会人士开放考试。从2009年开始每年举办2次，分别是7月和12月的第一个星期日。2010年开始实施新的日语能力测试。新考试将目前的四个等级（1级、2级、3级、4级）更改为五个等级（N1级、N2级、N3级、N4级、N5级）。最大的变化是在以往的2级和3级之间增加了N3这一新级别。改革的主要目的是检查考生的语言交流能力，加强实际应用性。改革后的日语能力测试1级称为N1级。

N1级较原1级在结构内容上作了很大调整。把语法与文字词汇放在一起，减少了语法题数量，增加了形式，具体增加的形式有两种：一、增加排序选择题，即把选项按照正确顺序排列后，选择填入星号位置的词语。二、增加文章中的语法题，即给出一段文章，根据上下文选择合适的句子填入空白处。新增题型使语法考查方式更加灵活，已由单纯的记忆型考查方式，转变为注重其在句子、文章中的应用的理解型考查方式，这就需要我们提高对语法的应用能力。

纵观改革后的考题，可以发现N1级语法题的两大特点：

1. 考试范围扩大。在原1级句型的基础上，更加广泛地涉及惯用表达方式、常用口语句型等。
2. 会话文比例加大。结合会话、电话应答、广告等多种场景，侧重对语言运用能力的考查。



总的来说，N1级已经不再是单纯考查语法，而是通过考生对句子、文章的理解，来检测其对日语语法现象的掌握情况。其考查范围更加广泛，形式更加灵活，难度较大。

基于N1级的诸多新特点，本书编者致力于编写出一本既可以夯实日语学习者的语言基础、提高运用能力，又适应新日语能力测试N1级的语法书。本书具有以下特点：

1. 夯实基础，涵盖面广。本书注重巩固语言基础，切实提高日语学习者的语言能力。语法条目不仅包括N1级的典型语法，更囊括N2、N3、N4、N5各级的基础语法，堪称一本宝典型参考书。
2. 句型全面，实用性强。本书不仅包括以往日语能力测试1级的语法考点，还包括大量口语惯用形式、惯用搭配、惯用词组等，力求紧跟考试改革步伐，扩大知识点范围，提高应试与应用能力。
3. 例句丰富，注重口语。本书不仅新增大量口语惯用表达方式，而且在例句选择上也极其注重实用性。每一个句型至少有一个口语例句，并且为了方便学习者适应N1级的考查形式，特别设置了会话形式的例句，这是本书有别于其他同类书籍的最大亮点。

本书既可以用作N1级考生的自学复习用书和授课教师的考前辅导用书，也可以作为日语学习者的学习高级语法的参考书。希望本书能给广大日语考生、日语学习者以及日语教师提供一定的帮助。

本书的出版得到了陈岩老师的指导，在此深表谢意。由于编者经验不足、水平有限，书中难免有错误与疏漏之处，敬请各位专家、读者批评指正。

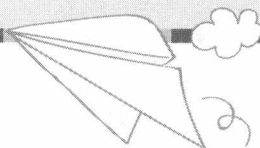
编者

目録

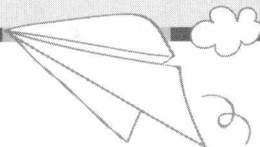
第一章 大纲句型

【あ行】	2	11. ～ごとき	14
1. ～あつての	2	12. ～ごとく	14
2. ～いかにで	2	13. ～こととて	15
3. ～いかなでは	3	14. ～ことなしに (は)	15
4. ～いかににかかわらず	3	【さ行】	17
5. ～いかにによっては	4	1. ～始末だ	17
6. ～いかにによらず	4	2. ～ずくめ	17
7. ～いかなだ	5	3. ～ずにはおかない	18
8. ～う (よう) が	5	4. ～ずにはすまない	19
9. ～う (よう) が～う (よう) が	5	5. ～すら	19
10. ～う (よう) が～まいが	6	6. ～そばから	20
11. ～う (よう) にも～ない	7	【た行】	22
【か行】	8	1. ただ～のみ	22
1. ～限りだ	8	2. ただ～のみならず	22
2. ～が最後	8	3. ～たところで	23
3. ～かたがた	9	4. ～だに	23
4. ～かたわら	9	5. ～たりとも～ない	24
5. ～がてら	10	6. ～たる	25
6. ～が早いか	11	7. ～つ～つ	25
7. ～からある	11		
8. ～きらいがある	12		
9. ～極まりない	13		
10. ～極まる	13		





8. ～っぱなし……………	26	35. ～ともなれば……………	41
9. ～であれ……………	26	【な行】……………	42
10. ～であれ～であれ……………	27	1. ～ないものでもない……………	42
11. ～てからというもの……………	28	2. ～ながら (に)……………	43
12. ～でなくてなんだろう……………	29	3. ～ながらも……………	44
13. ～ではあるまいし……………	29	4. ～なくして (は)……………	45
14. ～てやまない……………	30	5. ～なしに (は)……………	45
15. ～と (が) 相まって……………	30	6. ～ならでは……………	46
16. ～とあって……………	31	7. ～ならでは～ない……………	46
17. ～とあれば……………	31	8. ～ならではの……………	47
18. ～といい～といい……………	32	9. ～なり……………	47
19. ～というところだ……………	33	10. ～なり～なり……………	49
20. ～といえども……………	33	11. ～なりに……………	49
21. ～といったところだ……………	34	12. ～に (は) あたらない……………	50
22. ～といったらない……………	34	13. ～にあって……………	51
23. ～と思いきや……………	35	14. ～に ^{いた} 至って……………	51
24. ～ときたら……………	35	15. ～に ^{いた} 至っては……………	52
25. ～ところを……………	36	16. ～に ^{いた} 至る……………	52
26. ～としたことが……………	37	17. ～にかかわる……………	53
27. ～としたって……………	37	18. ～にかたくない……………	54
28. ～としたところで……………	38	19. ～にして……………	54
29. ～とは……………	38	20. ～に ^{そく} 即して……………	55
30. ～とはいえ……………	39	21. ～にたえない……………	55
31. ～とばかり (に)……………	39	22. ～に ^た 足らない……………	56
32. ～ともなく……………	40	23. ～に ^た 足りない……………	57
33. ～ともなしに……………	40	24. ～に ^た 足りる……………	57
34. ～ともなると……………	41	25. ～に ^た 足る……………	58



26. ～にもまして……………59

27. ～の^{いた}至りだ……………60

28. ～の^{きわ}極み……………60

【は行】……………62

1. ～はおろか……………62

2. ～ばかり……………63

3. ～ばそれまでだ……………64

4. ひとり～だけでなく……………65

5. ひとり～のみか……………65

6. ひとり～のみでなく……………66

7. ひとり～のみならず……………66

8. ～べからざる……………67

9. ～べからず……………67

10. ～べく……………68

【ま行】……………69

1. ～まじき……………69

2. ～までだ……………69

3. ～までもない……………70

4. ～まみれ……………71

5. ～めく……………71

6. ～もさることながら……………72

7. ～ものの……………73

8. ～ものを……………73

【や行】……………75

1. ～や/や否や……………75

2. ～(が)ゆえ(に)……………75

3. ～ゆえの……………76

【わ行】……………77

1. ～をおいて～ない……………77

2. ～を限りに……………77

3. ～を皮切りとして/を皮切に……………78

4. ～をもって……………79

5. ～をものともせず……………80

6. ～を余儀なくさせる……………81

7. ～をよそに……………81

【ん】……………83

1. ～んがために/んがための……………83

2. ～んばかりに/んばかりの/んばかりだ……………83

第二章 大纲外句型

【あ行】……………86

1. あえて～ない……………86

2. ～当てがない……………86

3. あまりにも～すぎる……………87

4. ～以外の何ものでもない……………87

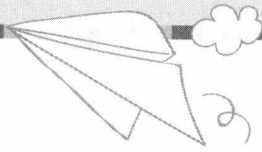
5. 一向(に)～ない……………88

6. いっさい～ない……………88

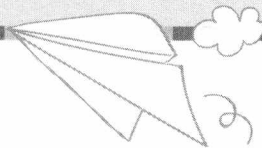
7. いっそ～……………89

8. 今さら～ても……………89

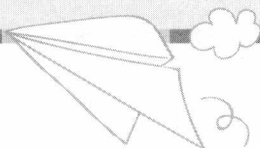
9. ～う(よう)ではありませんか……………89



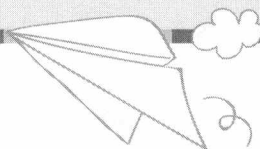
10. ～う（よう）と思えば～られる・・・90	15. ～きり～ない・・・101
11. ～う（よう）としても～ない・・・90	16. ～ぐらいなら～ほうがいい・・・102
12. ～う（よう）とすらしらない・・・91	17. ～ぐらいなら～ほうがましだ・・・102
13. ～う（よう）ものなら・・・91	18. ～見当がつく・・・103
14. おいそれと（は）～ない・・・91	19. ～こそ・・・103
15. ～思いがする・・・92	20. ～こと・・・104
16. ～思いだ・・・92	21. ～ことか・・・104
17. ～思いをする・・・93	22. ～ことだ・・・105
18. ～覚えがある・・・93	23. ～ことだし・・・105
19. ～折り（に）・・・94	24. ～こともあって・・・106
20. ～（は）おろか・・・94	25. ～こともあろうに・・・106
【か行】・・・95	26. ～こともなく・・・107
1. ～かいがあつて・・・95	27. ～この上ない・・・107
2. ～かいもなく・・・95	28. これといって～ない・・・108
3. ～限り（は）・・・96	29. これといった～ない・・・108
4. ～限りでは・・・96	30. ～ごろ・・・109
5. ～が（～に）控えて・・・97	【さ行】・・・110
6. ～がましい・・・97	1. ～さえ・・・110
7. ～か、または～・・・97	2. ～ざるを得ない・・・110
8. ～がよい・・・98	3. 強いて～ない・・・111
9. ～からなる・・・98	4. ～じゃないか・・・111
10. ～からの・・・99	5. ～ずじまいだ・・・112
11. ～からまだしも・・・99	6. ～ずにすむ・・・113
12. ～からみたら/からみると/からみ れば・・・100	7. ～すむことではない・・・113
13. ～から～を守る・・・100	8. ～そのもの・・・114
14. ～かれ～かれ・・・101	【た行】・・・115
	1. 大した～ない・・・115



2. 大して～ない……………	115	29. ～っこない……………	129
3. ～た上でないと……………	116	30. ～つたらない……………	130
4. ～だけあって……………	116	31. ～って……………	130
5. ～だけの……………	117	32. ～ってば……………	131
6. ～だけのことだ……………	118	33. ～ってものは……………	132
7. ～だけのことはある……………	118	34. ～つもりだ……………	132
8. ただでさえ……………	119	35. ～であろうと～であろうと……………	133
9. ～たっけ……………	119	36. ～であろうと、なかろうと……………	133
10. ～だ（った）っけ……………	120	37. ～てかなわない……………	134
11. ～だって……………	120	38. ～てすむ……………	134
12. ～だって～だって……………	120	39. ～ですら……………	135
13. ～たて（だ）……………	121	40. ～てちょうだい……………	135
14. ～だと……………	121	41. ～てでも……………	136
15. ～たとたん（に）……………	122	42. ～て～ないことはない……………	136
16. ～たなりで……………	122	43. ～てのことだ……………	137
17. ～だの～だの……………	123	44. ～てのみ……………	137
18. ～たまえ……………	123	45. ～ては、～ては……………	138
19. ～たらおしまいだ……………	124	46. ～てはかなわない……………	138
20. ～だらけ……………	124	47. ～ではないのでしょうか……………	139
21. ～たら最後……………	125	48. ～てまえ……………	139
22. ～たら～で……………	126	49. ～てまで……………	140
23. ～たらなあ……………	126	50. ～てみせる……………	140
24. ～だろうか……………	127	51. ～でもいいから……………	141
25. ～だろうが～だろうが……………	127	52. ～でもすれば……………	141
26. ～だろうに……………	128	53. ～でもって……………	142
27. 断じて～ない……………	128	54. ～でも何でもない……………	142
28. ちょっと～ない……………	129	55. ～ても始まらない……………	142

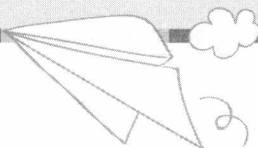


56. ～て（も）もともとだ…………… 143
57. ～とあっては…………… 143
58. ～とある…………… 144
59. ～といいなあ…………… 144
60. ～という～ない…………… 145
61. ～というか…………… 145
62. ～というか～というか…………… 146
63. ～というもの…………… 146
64. ～というものではない…………… 147
65. ～というものは、～（もの）だ…………… 147
66. ～といった～ない…………… 148
67. ～といっても過言ではない…………… 148
68. ～といわず～といわず…………… 149
69. ～といわんばかり…………… 149
70. どうして～ことができようか…………… 150
71. どうして～（ら）れようか…………… 150
72. ～とかいう…………… 151
73. ～どころの話ではない…………… 151
74. ～ところまで行く…………… 152
75. ～ところまで来る…………… 152
76. ～として～ない…………… 153
77. ～とのことだ…………… 153
78. ～とは思ってもみなかった…………… 154
- 【な行】…………… 155
1. ～ないかなあ…………… 155
2. ～ないことはない…………… 155
3. ～ないで済む…………… 157
4. ～ないではおかしい…………… 157
5. ～ないではすまない…………… 158
6. ～ないでもない…………… 158
7. ～ないまでも…………… 159
8. ～ないものか…………… 159
9. ～ないものはない…………… 160
10. ～ながらの…………… 160
11. ～ならいざしらず…………… 161
12. ～ならそれまでだ…………… 162
13. ～ならまだしも…………… 162
14. ～なりの…………… 163
15. ～なんか…………… 163
16. ～なんて…………… 164
17. なんとも～ない…………… 164
18. ～に^{あた}値する…………… 165
19. ～にある…………… 165
20. ～にあるまじき…………… 166
21. ～に（は）^{およ}及ばない…………… 166
22. ～に^{かぎ}限ったことではない…………… 168
23. ～にかこつける…………… 168
24. ～に^こ越したことはない…………… 169
25. ～に（は）こたえる…………… 169
26. ～につけ…………… 170
27. ～につけ～につけ…………… 170
28. ～に（も）～＜可能形＞ない…………… 171
29. ～には^{むり}無理がある…………… 172
30. ～にひきかえ…………… 172



31. ～に向けて ^む ……………	174
32. ～によるところが大きい……………	174
33. ～に～を重ねて ^{かさ} ……………	175
34. ～のだった……………	175
35. ～のでは……………	176
36. ～のではないか……………	176
37. ～のもとで……………	177
38. ～のもとに……………	177
【は行】……………	179
1. ～はさておき……………	179
2. ～はしないかと……………	179
3. ～放題 ^{ほうだい} だ……………	180
【ま行】……………	181
1. まさか～ないだろう……………	181
2. まさかの～……………	181
3. ～ませ……………	182
4. ～ませんで……………	182
5. ～までして……………	183
6. ～見込みだ……………	183
7. ～向きがある……………	184
8. ～も相まって……………	185
9. ～もとで……………	185
10. ～もとに……………	186
11. ～もの……………	186
12. ～ものか……………	187
13. ～ものがある……………	188
14. ～ものだ……………	189

15. ～ものだから……………	190
16. ～ものではない……………	191
17. ～ものと思われる……………	191
18. ～ものなら……………	192
【や行】……………	193
1. ～やら……………	193
2. ～やら～やら……………	193
3. よほど～う（よう）と思う……………	194
【ら行】……………	196
1. ～（ら）れるまま（に）……………	196
2. ろくに～ない……………	196
【わ行】……………	198
1. ～をあげて……………	198
2. ～を当てにする……………	198
3. ～を後にする……………	199
4. ～を押して……………	200
5. ～を顧みず……………	200
6. ～を禁じ得ない……………	201
7. ～を口実に……………	201
8. ～をしりめに……………	202
9. ～を頼りに……………	203
10. ～を～に控えて……………	204
11. ～を踏まえて……………	204
12. ～を前にして……………	205
13. ～をもってすれば……………	206
14. ～を余儀なくされる……………	206



【ん】	208
1. ～んじゃない	208
2. ～んじゃないか	209

第三章 敬語

【尊敬語】	211
(一) 尊敬语动词	211
(二) 表示尊敬语的接头词与接尾词	212
(三) 尊敬语句型	212
1. お～です/ご～です	213
2. お～になる/ご～になる	213
3. お/ご～の/でない+名词	214
4. ～ていらっしゃる	214
5. ～でいらっしゃる/ていらっしゃる	215
6. ～(さ) せてくださる/(さ) せてください	215
7. お～くださる/ご～くださる	216
8. お～なさる/ご～なさる	217
9. ～(ら) れる	217

【謙讓語】	218
-------	-----

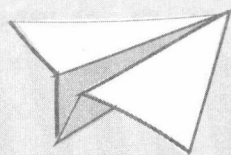
(一) 谦让语动词	218
(二) 谦让语接头词	219
(三) 谦让语句型	219
1. お/ご～いたす/する/申し上げる	220
2. お/ご～いただく	220
3. お/ご～願う	221
4. ～ておる	222
5. ～てさしあげる	222
6. ～てまいる	223
7. ～(さ) せていただく	223
【丁寧語】	225
(一) 礼貌语助动词	225
(二) 礼貌语句型	225
1. ～ございます	225
2. ～でございます	226
3. ～てございます	226
4. ～ずにございます/ないでございま す	227

注：接续法中使用的符号说明。

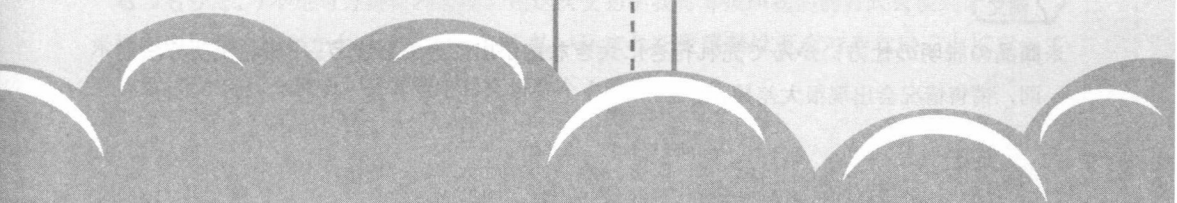
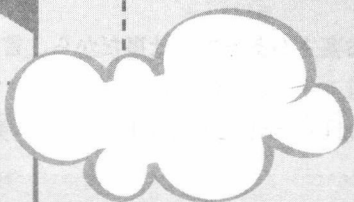
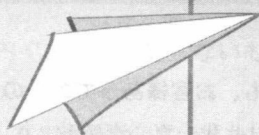
☆ “・” 表示词性的并列。

☆ “/” 表示活用形式或接续方式的并列。出现多个词性并列且最末词性后带活用形或接续方式时，表示前几个词性分别有一种或多种活用形及接续方式。

☆ 括号中“、”与“+”同时存在时，“、”表示并列，“+”表示连接前后内容，构成一个并列成分。



第一章 大纲句型





あ行

1

～あつての
有……才……

接续/〔名词〕+あつての+〔名词〕

句型/ 强调只有具备前面的条件，后面的内容才能成立。
解析

例文

※こうして私たちが商売を続けられるのも、お客様あつてのものと感謝しております。/我们能这样维持生意，也是因为有客人，对此我一直心存感激。

※私を見捨てないでください、あなたあつての私なんですから。/不要抛弃我，我不能没有你。

※A：お客さんあつての仕事だから、言葉遣いに気を付けてください。/有客人（我们）才有工作，请注意措词。

B：はい、かしこまりました。/是，知道了。

2

～いかにで
根据……、要看……

接续/〔名词〕+いかにで

句型/ 表示后者会怎么样或者该怎么做完全取决于前者。「いかに」是文语词汇，
解析 意思是“如何”。「で」是格助词，在此表示依据、根据。

例文

※商品の説明の仕方いかにで売れ行きに大きな差が出てきてしまう。/商品说明方法的不同，销售情况会出现很大差异。



※結果いかに、方針の是非が分かる。/看结果可以知道方针的正确与否。

※参加するかどうかはその日の体調いかに決めさせていただきます。/请允许我根据当天的身体状况来决定是否参加。

3

～いかにでは

根据……、要看……

接续/〔名词〕+いかにでは

句型
解析

表示按照前面的情况，可能会出现后面的结果。后面常接「～こともある」、「～かもしれない」、「～可能性がある」、「～違う」等表达方式。



例文

※本の売れ行きいかにでは、すぐに再販ということもあるでしょう。/看书的销售情况，可能很快会再版。

※理由いかにでは、一万円ぐらいなら貸さないものでもない。/一万日元的话也不是不能借，要看是什么原因。

※試験の結果いかにでは、卒業できないこともある。/也有不能毕业的可能性，要看考试结果如何。

4

～いかににかかわらず

无论……都……、不论……都……

接续/〔名词(+の)〕+いかににかかわらず

句型
解析

表示不受前面所述条件、情况、方式、性质等的限制，后续内容依然成立或照常进行。「～にかかわらず」的意思是“与……无关”。



例文

※結果のいかににかかわらず、必ず報告してください。/无论结果如何，都必须汇报。

※今度の取引では、相手側の態度のいかに関わらず、こちらはこちらのやり方で交渉するつもりだ。/不论对方持何种态度，在这次交易中我打算按照我们的方式去谈判。

※理由のいかににかかわらず、いったん払い込まれた受講料は返金できないことになっている。/不论什么理由，听课费一旦支付就不予退还。

5

～いかにんによつては

根据……、要看……

接续/〔名词(+の)〕+いかにんによつては

句型
解析

表示根据前面的情况，可能会出现后面的结果。后面常接「～こともある」、「～違う」、「～可能性がある」、「～かもしれない」等表达方式。

例文

※A国政府の対応のいかにんによつては、武力行使の場合もある。^{ぶりよくこうし} /也可能会动用武力，要看A国的反应而定。

※やり方いかにんによつては結果も違ってくる。/做法不同，结果也不同。

※実験の結果いかにんによつては研究を中止する可能性もある。/也可能会停止研究，要看实验的结果而定。

6

～いかにんによらず

无论……都……、不管……如何……

接续/〔名词(+の)〕+いかにんによらず

句型
解析

表示不受前面所述条件、情况、方式、性质等的限制，后续内容依然成立或照常进行。「～にかかわらず」的意思是“与……无关”。

例文

※出席欠席のいかにんによらず、同封した葉書にてお返事くださるようお願いいたします。
/无论出席与否，请您用随信附上的明信片给予回复。

※この奨学金は留学生のためのものです。出身国のいかにんによらず応募することができます。
/这是为留学生设立的奖学金，不管你来自于哪个国家都可以申请。

※採否のいかにんにかかわらず、結果は郵便でお知らせします。/无论录用与否，我们都会用书信通知您结果。